

◇セシリア下条知加子聖職候補生の

執事按手式についてお願い

セシリア下条知加子聖職候補生の執事按手式が、12月19日土曜日午後2時30分より、日本聖公会東京教区聖アンデレ主教座聖堂にて執り行われます。

しかしながら、このたびの按手式は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、ご奉仕をお願いした信徒の方々、東京教区的全教役者、志願者のご家族のみ、約60名に限定して守ります。

上記以外の方々のご参加は、予防環境の確保が難しくなってしまうため、ご遠慮いただいております。また当日、直接、会場に来られましても、まことに心苦しいのですが、ご参列をお断りさせていただくこととなります。

按手式についてはネットでの配信の予定もございますので、皆さまにおかれましては、どうか、それぞれの場で、祈りのうちに、式に連なっていたいただきたくご案内申し上げます。何卒、ご理解とご協力を賜りますよう、お願いいたします。

(式典長 司祭中川英樹)

今週・来週の予定

11月29日～12月12日

- 29 (日) 降臨節第1主日  
女性に対する暴力の根絶を求めて祈る web  
環状G教会協議会 web
- 12月
- 1 (火) 世界エイズデー礼拝 web
- 3 (木) 聖職養成委員会 web
- 6 (日) 降臨節第2主日
- 11 (金) 東日本大震災、また世界各地の自然災害を憶えて祈る

▽第26回世界エイズ・デー礼拝  
エイズは他の慢性疾患と同様、専門医の診療を受ければ健康の回復、維持ができる病気です。通常の社会生活の中で感染することはない病気になる

す。そのような中で、私たちは世界中の人々と力を合わせて、エイズを撲滅して行けるように、また、HIVそしてAIDSと共に生きる人々へ

https://youtu.be/rHL3HoJml4I  
東京教区人権委員会、カトリック中央協議会HIV/AIDSデスク、ルーテルHIV/AIDSプロジェクト

「みんなでつくるクリスマスパーティー」に代わって、今年には楽しい動画を制作し、12月5日(土) 13時から配信致します。聖歌や工作、クリスマスのお話などみんなで楽し

◇12月の代祷・信施奉獻先  
▽世界エイズデー(1日)  
▽野宿生活者支援のため(II)  
▽エルサレム教区の難民支援活動のため  
▽日本聖書協会の働きのため  
▽難民・移住労働者のため

の、解雇や差別されている人が多数います。HIV感染者/エイズ発症者の人たちは、その苦しみを打ち明けられず、苦しんでいます。今年は、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を奮い、孤独や孤立を強いられ、苦しむ人たちが増えています。そのような中で、私たちは世界中で猛威を奮い、孤独や孤立を強いられ、苦しむ人たちが増えています。

の支援を続けていけるように努力することを、この礼拝で表明します。今年は、WEB礼拝で行います。下記URLからご参加ください。  
日時: 12月1日(火) 18時  
場所: 神田キリスト教会よりWEB配信

▽「みんなでつくるクリスマスパーティー2020スペシャル」動画配信のお知らせ  
毎年開催されてきました「みんなでつくるクリスマスパーティー」に代わって、今年には楽しい動画を制作し、12月5日(土) 13時から配信致します。聖歌や工作、クリスマスのお話などみんなで楽し

める内容にしました。目白聖

公会ホームページからパソコン、スマホ等で視聴できます。

今まで「みんなでつくるクリスマスパーティー」に参加されていなかった方も是非ご覧下さい。

外濠教会グループ

「障がい者」関連活動連絡会

目白聖公会ホームページ：  
<https://mejiroseikokai.com/index.html>

index.html

◇堅信受領

11月22日 小金井聖公会

▽廣本和枝▽野村鍬夫(小金井)

◇初陪餐

11月8日 小金井聖公会

▽野村鍬夫(小金井)

◆とこしえの平安

11月22日 堀内 道子(99)

11月23日 田中三千穂(93)

聖マーガレット

【新型コロナウイルス感染症患者のため・医療看護に携わっている方々のため】

世の救い主よ、主は十字架の苦しみによってわたしたちを贖われました。どうか、わたしたち、ことにこの度の新型コロナウイルス感染症の苦しみにあ

し、不安の内にある人々を救い、癒しのみ手を差し伸べてください。また、医療と看護に携わる人びとの働きを助け導き、み力をもってその人びとを守り、励ましてください。主イエス・キリストによつてお願いいたします

アメン

【新型コロナウイルス感染症への対応について】

東京教区事務所は引き続き開所時間を下記のようにさせていただきます。

変更ある時はお知らせいたします。

開所日：月曜～金曜

開所時間：午前10時半～12時半

午後13時半～15時半

皆さまのご理解とご協力をよろしく願っています。

み国で安らかに憩わせてください。また、悲しみの中にある方々に主の慰めが与えられますように、命の贖い主である主イエス・キリストによつてお願いいたします

アメン

主よ、世を去った人びとの魂が、主の憐れみによつて安らかに憩うことができますように

アメン

【新型コロナウイルス感染症への対応について】

東京教区事務所は引き続き開所時間を下記のようにさせていただきます。

変更ある時はお知らせいたします。

開所日：月曜～金曜

開所時間：午前10時半～12時半

午後13時半～15時半

皆さまのご理解とご協力をよろしく願っています。

## 聖職、聖職候補生のつぶやき

10月23日

「神の国はあなた方の間にある」(ルカ 17:21)

この「間」は様々に訳せる。「内に」なら、自らの内に神の国はある、とも取れる。新しい聖書協会共同訳では「中に」。でも、新共同訳の「あなた方の間」というイメージに私は強く惹かれる。人間って、「人の間」に生きる存在なのでしょう。

市原 信太郎司祭

10月26日

イエスは「これは誰の肖像と銘か」と言われた。(マタイ 22:20)

当時の貨幣は同じ重さに切った地金に肖像と銘を打刻したため、同額の貨幣でも形はまちまちだった。人はその外見、性格、才能には差異があるが、誰もが神から等しい価値を保証され、神の似姿と御名(共に在る)を刻まれた者同士なのだ。

倉澤 一太郎司祭

[https://twitter.com/tko\\_column](https://twitter.com/tko_column)